

第14回北海道言語聴覚士会 学術集会

第5回定期総会

日時 2019年10月26日(土) 9:30~15:50

会場 札幌医科大学保健医療学研究棟6階 E623講義室
(札幌市中央区南1条西17丁目)

参加費 道士会会員 1000円 非会員 6000円 学生 無料

参加申し込み締切: 10月19日(土)

プログラム

時間	午前の部
9:00~	開場・受付
9:30~	開会の挨拶(北海道言語聴覚士会 会長 小橋透)
9:40~	特別講演会 摂食嚥下リハビリテーションプログラムのポイント ~摂食嚥下関連器官の運動解析に基づく選択と実施~ 講師: 飯泉智子先生(北海道医療大学) 司会: 高倉祐樹(北海道大学)
11:40~	新人部門①(発表8分 質疑応答5分) アドバイザー: 飯泉智子先生(北海道医療大学) ①舌垂全摘出術後常食摂取可能であった1例 藤川雄大(国立病院機構北海道がんセンター)
12:00~	お昼休憩
時間	午後の部
13:00~	総会 事務局からのご案内
14:00~	新人部門②(発表8分 質疑応答5分) 座長: 山田晃司先生(旭川リハビリテーション病院) ①抽象的態度の障害についての検討 丸山なつみ(クラーク病院) ②イメージの想起障害を呈した1例 能登栞(クラーク病院) ③左被殻出血により音韻処理障害・発語失行を呈した一症例 佐藤大暉(札幌溪仁会リハビリテーション病院)
14:45~	一般演題①(発表7分 質疑応答3分) 大澤朋史先生(網走の丘総合病院) ①地域で活動するST~札幌市手稲区の報告~ 岩井哲也(札幌秀友会病院)
14:55~	休憩

15 : 05~	<p style="text-align: center;">一般演題②（発表7分 質疑応答3分）</p> <p style="text-align: center;">座長：藪貴代美先生（札幌宮の沢脳神経外科病院）</p> <p>①音響分析による dysarthria の定量的評価の検討 逢坂重志（花川病院）</p> <p>②左脳挫傷により多彩な錯語と自己修正を認めた失語症例 加藤孝政（新さっぽろ脳神経外科病院）</p> <p>③皮質下性失語例における構音の改善に向けた実践報告 山田晃司（旭川リハビリテーション病院）</p> <p>④左皮質下損傷によって生じた『構音の歪み』の出現機序の検討 高倉祐樹（北海道大学）</p>
15 : 50~	閉会の挨拶

【会場案内】

